

資料提供	
平成26年5月29日	
担当課 (担当者)	西部総合事務所福祉保健局（米子保健所） 健康支援課（木山・松本）
電話	0859-31-9317

西部管内における感染性胃腸炎による学校等の臨時休業

本日、下記のとおり感染性胃腸炎による臨時休業の報告がありました。
なお、有症状者1名からノロウイルスが確認されています。

記

学校等の臨時休業(平成26年5月29日(木)午後3時現在)

施設名 (代表者 職・氏名) 所在地	休業の期日 及び種別	在籍者数	患者数
米子市立住吉小学校 校長 藤原 厚子 (ふじはら あつこ) 米子市旗ヶ崎5-17-1	5月30日(金) 学級閉鎖 1年2組	28人	10人
全校の状況		700人	24人

患者のプライバシー保護の観点から、当該学校等への取材にはご配慮をお願いします。

<感染性胃腸炎(5類感染症)>

- 感染性胃腸炎とは、嘔気、嘔吐、腹痛、下痢などの胃腸症状を主とする感染症です。
- 原因としては、細菌性のものとウイルス性のものがあり、ウイルス性のものうち、ノロウイルス及びロタウイルスが代表的なものです。
- 鳥取県感染症流行情報第20週(5月12日～5月18日)によると、東部・中部・西部地区でやや流行している状況です。

<各施設における予防対策>

- 下痢、嘔吐、腹痛などの症状があった場合は、早めに医療機関を受診すること。
- 施設利用者等に用便後、調理前後、食事前の手洗いの励行を徹底すること。
- 下痢便や嘔吐物の処理をする場合は、使い捨て手袋を使用するとともに、手洗い、十分な消毒を行うこと。
- 手すり、ドアノブ、汚染衣服等の消毒を行うこと。
- 施設内で予防対策を確認し、正しい知識を普及すること。

※この資料は、米子市政記者クラブにも提供しています。